

反射材で

光って。

ライトで

照らして。

交通事故 **0** に

夜道に輝く
命のお守り

反射材で自分の存在を
周囲にアピール！



ライトで周囲を照らし
危険の早期発見！



こんなところにも反射材！



シールタイプ



キーホルダー
車輪用



反射材は目立つところに！



タスキ



タックルバンド

夕暮れから夜間の交通事故防止に努めましょう！

歩行者 自転車利用者 編

ドライバーから 見えていないかも！？

歩行者から車が見えていても、ドライバーからは歩行者が見えにくいこともあります。
交通事故に巻き込まれないためには、歩行者や自転車利用者自身がドライバーから見えやすくする工夫が大切です。

服の色による視認性



服の色や車のライトによって、歩行者などがドライバーから発見できる距離が変わります。



県警の新キャラクター
あんこう部長

ドライバーから
見える距離

《ロービームの場合》 黒っぽい服

26m

明るく目立つ色の服

38m

反射材着用

57m

《ヘッドライトの照射距離》

ロービーム

40m

ハイビーム

100m

《一般的な停止距離》

44m

(時速 60km で走行した場合)

ドライバー 編

早めのライト点灯

夕暮れ時は、人の目が暗さの変化に慣れず、ドライバーも歩行者も、お互いに発見が遅れ、交通事故が発生しやすくなります。ドライバーは、早めにライトを点灯し、周囲に自分の存在を知らせて、交通事故を未然に防ぎましょう！

月別点灯目安時間

1月	16:00	7月	18:30
2月	16:30	8月	17:30
3月	17:00	9月	17:00
4月	17:30	10月	16:30
5月	18:00	11月	16:00
6月	18:30	12月	16:00

ハイビームの活用

ヘッドライトの基本は、ハイビームです。先行車や対向車がないときはハイビームを活用し、歩行者の早期発見に努めましょう。

ロービームの場合



ハイビームの場合



車のヘッドライトの照射距離は、左側に比べ右側の方が短いため、右からの横断歩行者の発見が遅れる傾向があります。



県警の新キャラクター
あんこう部長